Civil3D300 の技 SWG プロジェクト計画書

1. 目的

平成 19 年 12 月 17 日発行の 300 の技を見直し、現バージョンでの操作方法が異なっているものは修正し、不必要と思われるものは廃止する。新たに、マニュアルよりも一歩踏み込んだ、ユーザー目線での使える技を掲載する。初心者だけでなく、幅広いユーザーの役に立つような成果をつくることを目的とする。

2. 期間

平成 27 年 6 月 20 日から平成 27 年 10 月 24 日

3. 構成

リーダー	TOKU029
サブリーダー	KAZAKI
	civil1026
メンバー	OAB-KAZUKI
	緒方正剛@先端センター
	トラトラトラ
	亀井志郎
	小西
	Taiyam
テクニカルアドバイザー	松本　井上　福地

4. 活動工程

6 月 20 日　キックオフ会　既存 300 の技の見直し　新技の選定

7 月　　新技の選定　　各自作業

8 月　　各自作業

9 月　　中間報告　　各自作業　レイアウトまとめ　検査

10 月 24 日　完成披露会　　納品

6 月 20 日と 10 月 24 日は Autodesk 大阪営業所での勉強会とする。

5. 予算計画

項　　目	収　　入	支　　出	内　　訳
Autodesk より	¥600,000-		
PC レンタル料		¥176,796-	4 台×3 か月分
交通費		¥260,000-	2 日分
宿泊費		¥40,000-	2 日分
昼食代		¥10,000-	2 日分
夕食代		¥50,000-	2 日分
雑費		¥63,204-	
合　　計	¥600,000-	¥600,000-	

詳細

現行の 300 の技の廃止コンテンツの決定

1. キックオフ会で決定できるようにリーダーとサブリーダーが選定しておく
2. バージョン 2015 になってやり方が変更になっているものは廃止
3. 技は使用できるが画面キャプチャのみ古いものはそれだけ作り直し
4. Autocad、Map の部分は仮廃止とする

作成について

1. Word で作成し PDF で出力
2. 各自作成するので統一的なひな形を用意する
3. 現行は 2 技で 1 ページだが 1 技 1 ページにする
   担当技数を奇数か偶数か考慮しなくてよい
   とりまとめの際の順番の入れ替え等にも対応しやすい
4. データのやり取りは基本的に CUG フォーラムを利用する

新技の選定

1. 今までに困ったところや、便利な使い方等 tips のようなものが良いと考える
2. 実業務内容に沿った使える技が目標である
3. 現行の便利テクニックの拡充
4. 各自いれたいものを箇条書きで挙げてもらい採否振り分けする
   すべてみんなで考えていくのは、時間的に困難

勉強会

1. 通常土曜日 10 時から 17 時開催とする
2. 期間中最初と最後の 2 回程度とする
3. 必要があれば Web 上での勉強会も可能とする
4. 勉強会では「こんなことがしたいがやりかたがわからない」
   「いつもこうしているがもっと簡潔に早くできる方法はないのか」等実務に沿った内容をとりあげる

役割分担

1. 個別の技の作成は各自とする　（セルフチェック込み）
2. チェックはリーダーとサブリーダーで行う
3. レイアウトまとめはリーダーが行う